

<特定処遇改善加算の算定に伴う、取り組みの見える化>

ケアセンターみやぞの

人を育て、人に育てられる取り組みのご紹介

【その1】 研修

☆スタッフ採用時の研修からスタートし、計画に沿って通年の研修を行っています。

☆毎月の「月例ミーティング」の中で行う研修で基本的な知識やコンプライアンスを全員が身につけ、繰り返し学ぶことで資質のベースアップをはかっています。

☆年に1回は外部講師を招いた専門的な研修を企画して行っています。

(研修風景例)



【その2】 資格取得

☆働きながら介護福祉士等の上級資格取得を目指すスタッフには、先輩からのアドバイスを聞く機会や将来の計画について相談する機会をもてるように配慮しています。

☆上級資格取得にあたって業務時間やシフトの調整が必要な場合は調整を行って支援しています。

☆講習受講や支援給付金などの情報を積極的に提供しています。

【その3】 働きやすさ

☆月例ミーティングでスタッフが相互に意見交換したり、相談を出し合ったりすることができるように、毎月全スタッフがミーティングに出席できるように、複数回開催や時間の工夫を行っています。

☆日常業務のマニュアルを整備すると共に常に見直しを行って、「ブレ」のない、根拠を持ったサービス提供ができるようにしています。

【その4】 やりがい

☆スタッフ一人一人の気づきを集め、ご利用者のケア内容に反映させています。

☆非正規職員から正規職員や非常勤職員から常勤職員への登用を規定し、行っています。

【その5】 給与等

☆介護職員処遇改善加算Ⅰと介護職員等特定処遇改善加算Ⅱを取得して、各種手当など報酬面の改善を行っています。